

2月の園だより

仙台ありのまま舎保育園
令和7年2月号

毎日寒い日が続きますが、子どもたちはウキウキわくわくでお散歩を楽しんでいます！車を見たり、雪が残っていると興味津々だけど恐る恐る触れてみたり。景色や自然に目をキラキラさせている姿はとても可愛らしいですね。大人にとっては困る雪ですが、もう少しだけ冬の遊びを楽しめるといいなと思います。毎日元気に遊べるよう、水分補給に気をつけて体調を整えて過ごしていきましょうね！



(2月)
3日 豆まき会
4日 身体測定
19日 お誕生日会
20日 避難訓練

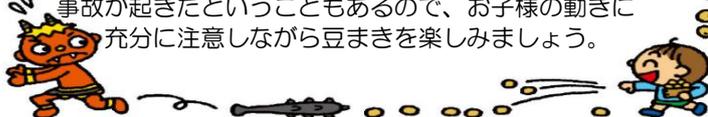
行事予定



(3月)
3日 ひな祭り会
4日 身体測定
19日 避難訓練
21日 お誕生日会
28日 お別れ会

豆に注意しましょう！！

節分といえば、自宅で豆まきを行う家庭も多いかと思いますが、毎年、乳幼児の豆による窒息事故や死亡が多く、消費者庁は5歳以下の乳幼児には豆を食べさせないように注意を呼びかけています。うちは食べさせていないから大丈夫と思わず、豆まき後、落ちている豆を食べてしまい事故が起きたということもあるので、お子様の動きに十分に注意しながら豆まきを楽しみましょう。



おなかがすくと力が出ない

朝ご飯を食べていなかったり、お菓子やジュースを朝ご飯代わりにしたりしていませんか？すぐにおなかがすいたり、疲れが出て集中力が低下したりします。体に必要なエネルギーが不足すると、脳が「疲れ」を感じさせ、体の動きを抑制します。元気に過ごすには、毎日バランスよく食べることが一番ですね。



クラスだより (0歳児)

泣いても笑っても何をしてもかわらしい0歳児組のお友だち(*´▽`*)身体も心も日々、ぐんぐん成長しています。言葉が少しずつ出るようになってきたり、お友だちに興味を持ち始めたり。おもちゃの取り合いも、ちゃんとイヤイヤしている姿は微笑ましいです♡



クラスだより (1・2歳児)

まだまだ寒い日が続きますが、子どもたちは元気いっぱい☆室内や戸外で思い切り体を動かして遊んでいます！つき組のお友だちは、お買い物ごっこが最近のお気に入り。赤いバッグをもってお部屋を楽しそうにくるくるお散歩しています。にじ組のお友だちは、小さいお友だちのお世話で大忙し😓！お手伝いもたくさんしてくれる頼れるお姉さんです♡





鼻水が出るとき

ふだんはある程度の鼻水があっても、鼻からあふれ出ることはありませんが、風邪のウィルスや細菌が入ってくると鼻の粘膜がはれ、いつも以上に液体を出します。

透明の鼻水が出ると風邪のひき始めで、黄色い鼻水になると、ウィルスがと戦っているということです。栄養や十分な睡眠をとって、元気な体で過ごせるようにしましょう。

また、小さなお子様は鼻水を出すことを上手にできず、すすってしまい、鼻の奥に溜まってしまふことが多いですね。そのままにしておくと、鼻腔内の細菌が増殖し、副鼻腔炎や中耳炎を引き起こす原因となります。

中耳炎は難聴の原因になり、言語習得中の子どもが発症すると聞こえづらさから言語習得が遅れる場合があります。

副鼻腔炎にかかると嗅覚障害の原因になったり、小さなお子様の場合は滲出性中耳炎というやっかいな中耳炎の原因となる場合もあります。

たかが鼻水と思わずに中耳炎や副鼻腔炎になる前に小児科や耳鼻咽喉科で処置を受けましょう。

鼻水が出始めたら、早めに鼻を吸ってあげることもポイント。重症化を避けることができます。お薬で鼻水を出しやすくし、お風呂上りなど鼻腔が温まっている時に吸引すると不快な感じを抑えて吸いやすくなりますね。口で吸うタイプや電動のものなど、様々なものが販売されていますが、ノズルは柔らかいシリコン素材のものがおすすめです。

お子様の鼻の粘膜は弱いので1回で吸いきるのではなく、少しずつ数回にわけて吸ってあげましょう。

まだまだ寒い日が続きます。お子様の体調管理はもちろん、ご家族の皆様も体調に気をつけてお過ごしくださいね。



お休みをお願いします

- 37.5℃以上の熱がある
- 咳がひどい
- 下痢の回数が多い（回数が少なくても水下痢の場合も）
- 食欲がなくだるそうにしている
- 鼻水が多く泣きやすい
- 嘔吐している

このような場合、集団で長時間過ごすことが難しいサインです。様子を見て、早